

がっこうあんしん
 おおさかしりつながよろくたんちゅうがっこうばん
 大阪市立長吉六反中学校版「学校安心ルール」

<基本的な考え方>

- 学校安心ルールは、あらかじめルールを明示することにより、子どもたちがしてはいけないことを自覚した上で自らを律することができるように促すことを目的として作成したもので、大阪市内の小中学校すべてにおいて、大阪市教育委員会から示されたスタンダードモデルをもとに各学校の実情に応じて作成しています。
- 本校の学校生活上のルールは、ルールをなぜ定めているかの考え方も含め、4月に本校生活指導部より配布した「ルールは何のためにあるのだろう?」を基本としています。それに加えて表にあるようなできごとに対して、以下の表のように学校が行うことができる対応を示しています。ただし、学校は生徒ひとりひとりの状況を十分に踏まえ、生徒の成長にプラスになるよう、個々に対応を判断しますので、必ずしも同じできごとに対して同じ対応になるとは限らないし、下の表以外の対応を取る場合もあります。つまり、この表はできごとと対応についての大きな方向性を示していると考えてください。

対応 段階	学習の時に	他の子に対して	先生に対して	その他のルールとして	学校等が行うことができる対応
基本的な 約束ごと	<ul style="list-style-type: none"> 嘘をつかない ルールを守る 人に親切にする 勉強する 				
第1段階	<ul style="list-style-type: none"> 授業時間におくれる 	<ul style="list-style-type: none"> からかう、ひやかす 無視する 物をかってに使う 	<ul style="list-style-type: none"> 指導を素直に聞かない 指導を無視する からかう、ひやかす 	<ul style="list-style-type: none"> 物を大切にしない 自分の机等に落書きする 学校の物をかってに使う 	<ul style="list-style-type: none"> その場で注意 場合によっては家庭連絡 個別指導 自己を振り返る活動
第2段階	<ul style="list-style-type: none"> 授業のじやまをする 授業に関係のない話をする 授業をさぼり校内でたむろする 	<ul style="list-style-type: none"> 仲間はずれにする 悪口、かげ口を言う こわがるようなことをしたり言ったりする 	<ul style="list-style-type: none"> 指導に対して反抗する 挑発的な態度をとる バカにしたようなことを言う 	<ul style="list-style-type: none"> 学校の物をこわす 夜中に出歩き徘徊する カードやゲーム等で賭けごとをする 	<ul style="list-style-type: none"> その場で注意 家庭連絡 複数の教職員による個別指導 数日間の自己を振り返る活動
第3段階	<ul style="list-style-type: none"> 授業中、故意に妨害をする テストのじやまやカンニングを繰り返す 学校をさぼり校外にたむろする 	<ul style="list-style-type: none"> いやがることを無理やりさせる 暴力をふるう(プロレス技をかけるなども) 物を故意にこわしたり、すてたりする 	<ul style="list-style-type: none"> 指導に対して激しく反抗する こわがるようなことをしたり言ったりする 押す、突き飛ばす、ぶつかるなどの暴力をふるう 	<ul style="list-style-type: none"> 万引きやバイクの無免許運転 転・飲酒・喫煙など法律に違反するようなこと 	<ul style="list-style-type: none"> 家庭連絡 一定期間の別室における個別指導及び学習指導 関係諸機関(警察・子ども相談センター)と連携し、学校内で指導を行う。 状況によっては個別指導教室を活用した指導
第3段階よりも重いと思われる事象や違法行為(窃盗や傷害・恐喝行為など)については、学校は教育委員会事務局の担当指導主事と連携し、対応について協議する。					

※学校生活以外の事案に関しては、段階にかかわらず関係諸機関との連携となる場合があります。(SNSにかかわる事案に関しても同様です。)